

笑顔あふれる学校

Smiling School 勝央中



勝央中学校 HP はこちら→ <http://gakuji.town.shoo.lg.jp/shoo-mh/>

勝央中学校だより No. 7

令和6年8月27日(火)

勝央町立勝央中学校長

浦島 毅

TEL: 38-3148

## 色々なことに挑戦できる2学期に！

今日から2学期が始まりました。1学期の終業式では、JAXAの津田さんが、小さい頃から、宇宙や天体に興味を持ち、「色々なことを調べて知れば、その中から疑問が生まれてくる、またそのことを調べると別の疑問が生まれてくる。謎と理解の無限の連鎖が面白い。」と感じ、現在を振り返り、「夢は叶ったのですか」と聞かれると「小さな興味を育てていったら、夢のようなことができた」と言っていたことを話しました。あれから38日間、あっという間に夏休みが終わってしまいました。みなさんは、夏休み中に、何か興味を持ち取り組むことができたでしょうか？ 私は、たくさんの人の頑張る姿に元気をもらいました。

みなさんの代表が県総体や中国大会、県の吹奏楽コンクールで活躍する姿、パリオリンピックで、選手が活躍する姿、27時間テレビのダンスやマラソンに挑戦する姿、高校野球甲子園大会などがありました。

パリオリンピックでは、スケートボードのように最後の一本で逆転する選手もいれば、バスケットボールやバレーボールのようにつかみかけた勝利を逃す場面もありました。判定や与えられた条件の厳しさに泣かされる場面もありました。でも、オリンピックに出場するような選手は、人生のほとんどをその競技に捧げてきていたのだらうと思うと、やはり勝たしてあげたい、勝ってほしいと思い、応援をしていました。その中の一人に、卓球女子 早田ひな選手がいます。早田選手は、3年前の東京オリンピックは、リザーブメンバーとなり、ボール拾いや練習パートナーとしてチームに帯同し、仲間が銀メダルをかける姿を観客席からみていました。その後3年間努力を重ね、パリオリンピックには、中心選手として個人・団体戦出場しました。しかし、個人戦準々決勝で左手首付近を負傷、痛み止めの注射を打ちながら試合に出場し、女子個人シングルスで銅メダル、女子団体で銀メダルに貢献しました。試合後のインタビューでは、「神様にこんなタイミングでいじわるをされるとは思わなかった」と率直な心境を語っていましたが、そんな逆境でも、力を発揮することができたのは、3年前の東京オリンピックでの悔しさも大きかったことだと思います。そして、感動したのは、団体戦の後、メダルを胸にみんなで写真を撮るとき、(補欠にはメダルが準備されていないため、)補欠の木原選手に、団体の銀メダルを渡し、自身は個人戦で獲得した銅メダルを胸にしていました。コーチも「技術だけでなく、心も優しい立派なアスリートになってくれた。」と喜んでいました。

技術面・精神面を含めて、上手いかなかったからこそ、見えてくるもの、感じること、成長することが、たくさんあったことでしょう。よく「成功」の反対は「失敗ではなく」、「挑戦しないこと」と言います。逆に「失敗」は、「成長へのチャンス」と考えることができます。色々なことに本気で取り組まなければ、「課題・成長へのチャンス」は、見えてきません。これからも、目の前に様々なことが現れます。そのひとつひとつにどんな気持ちで取り組むのか、目標をしっかり意識して、実りの多き2学期にしていきたいと思います。

2学期は体育会からスタートします。3年生にとっては、最大で最後の全校で取り組む行事となります。勝負事ですから、勝ち負けは自然とついてきます。しかし、勝ち負けの結果よりも、その勝ちに向かって、どう取り組んだかという過程の方が大切なのかも知れません。勝っても負けても、「みんなで本気で頑張れた。」「この仲間と一緒に過ごした時間は宝物である。」「このあとの学校生活に向けて絆が強くなった。」と何年経っても、同じ温度で語り合える、そんな体育会に、そんな2学期にしていきたいと思います。

## 【岡山県総体、美作総体（陸上）、中国大会（柔道・剣道・体操）】

7月下旬に岡山県総体が行われました。本校からは、陸上部、ソフトテニス部女子、柔道部、剣道部、水泳、体操が出場しました。県総体でも持てる力を存分に発揮し、柔道部個人戦 大谷俊太朗さんが第2位、根本拓夢さんが第3位、剣道部個人戦 植月千夏さんが第3位となりました。柔道 大谷さん、根本さん、剣道 植月さん、体操競技 竹内さんが、8月上旬に開催された中国大会に出場しました。また7月30日には、美作総体（陸上）が行われました。どの競技も、最後まであきらめずにプレーする素晴らしい戦いを見せてくれました。3年生の気迫あふれるプレーは、1、2年生に引き継がれました。新チームとして初の公式戦は、9月21日に行われる、美勝英支部種目別選手権となります。体育会が終わるまでは、なかなか練習の時間はとれませんが、10月美作地区予選会、11月の県秋季大会につながるよう頑張ってください。

## 【岡山県吹奏楽コンクール】

7月23日、岡山県吹奏楽コンクール予選大会が行われました。勝央中学校は、小編成部門に出場、自由曲「動物園の1日」で臨みました。結果は、GOLD金賞で8月4日の本選に進みました。本選でも、堂々とした演奏で、少人数ながら複数の楽器を扱い、堂々とした演奏をみせてくれました。9月23日には、3年生の引退となる定期演奏会が、勝央文化ホールで行われます。ぜひ頑張る姿を応援に来て下さい。





## 岡山県総合体育大会

部 活	成 績		
剣 道 (養徳館)	個人女子	第3位	植月 千夏
	個人男子	ベスト16	新井 翔大
		県総体出場	皆木 大和
	団体女子	県総体出場	
団体男子	県総体出場		
柔 道	個人女子	ベスト8	山本 知那
	個人男子	第2位	大谷俊太朗
		ベスト8	森本京太朗
		第3位	根本 拓夢
団体男子	県総体出場		
ソフトテニス	団体女子	県総体出場	
水泳	個人女子	県総体出場	山本 晃沙 山下 優奈 ペア
	女子50mフリー 女子200mフリー	県総体出場	田邊 碧麗
陸上	男子3000m	県総体出場	井上 幸希
	男子砲丸投	県総体出場	小林 千蔵
	男子3年1500m	県総体出場	藤原 慧斗
	男子3年1500m	県総体出場	安東 陸
	男子砲丸投	県総体出場	水田 明寿
	男子砲丸投	決勝進出	末澤 春輝
	女子3年100m	県総体出場	宮野 綸
	女子200m	県総体出場	
	女子2,3年女子800m	県総体出場	下山まなみ
	女子1500m	決勝進出	
	女子3年100m	県総体出場	竹久 桃香
	女子200m	県総体出場	
	女子3年100m	県総体出場	井澤 芽咲
	女子200m	県総体出場	
女子1年800m	県総体出場	鳥巢 沙織	
女子4×100mリレー	県総体出場	井澤芽咲・竹久桃香 下山まなみ・宮野綸	
体 操 (加茂スポーツ少年団)	個人男子総合	県総体出場	竹内 琉希
	個人男子 鉄棒・跳馬・床	県総体出場	
	男子団体	第1位	

## 【全校登校日体育会各種リーダー会】

8月22日、23日は全校登校日でした。午前中は、夏休み明けの課題テスト・実力テストを行い、放課後は、体育会の演舞リーダー会、種目リーダー会などを行いました。体育会という学校行事を、先生たちが決めたことをただこなすのではなく、みんなが主体的に活動するためにはどうしたらよいか。「目標・目的」「課題解決」をしっかりと考え行動することで、リーダーが育ってきています。時間はかかりますが、このエネルギーが全校生徒に広がるよう、引き続き頑張っていきたいと思います。久しぶりの学校でいきなりのテスト、大変だったとは思いますが、みんな真剣に取り組んでいました。今日から体育会の練習も始まります。十分な睡眠、朝食など基本的な生活習慣は、熱中症対策にも繋がります。体調に気をつけながら頑張っていきたいと思います。

## 【愛校作業】

8月24日、PTA 総務部主催の愛校作業を行いました。当日は、暑い中でしたが、約100名の保護者や地域の方、生徒のみなさんに参加していただき、グラウンドの草抜き・石拾い、剪定などの整備を行うことができました。2学期のスタート、体育会を前にして、環境整備が進みました。ありがとうございました。



## 中国中学校選手権大会

部 活	成 績		
剣 道 (養徳館)	個人女子	ベスト16	植月 千夏
	個人男子	中国大会出場	大谷俊太朗
柔道	個人男子	中国大会出場	根本 拓夢
	個人男子総合	中国大会出場	竹内 琉希
体 操 (加茂スポーツ少年団)	個人男子 鉄棒・跳馬・床	中国大会出場	
	男子団体	中国大会出場	



## 岡山県吹奏楽コンクール

部 活	成 績		
吹奏楽部	小編成の部	銅賞	勝央中学校吹奏楽部



## 美作地区中学校総合体育大会 陸上の部

種目	成 績	
女子総合	第3位	
女子4×100mリレー	第1位	井澤芽咲・竹久桃香 下山まなみ・宮野綸
女子1500m	第1位	下山まなみ
女子200m	第2位	竹久 桃香
女子100m	第2位	宮野 綸
女子800m	第2位	下山まなみ
女子100mH	第3位	宮野 綸
男子砲丸投	第2位	末澤 春輝





## 【1学期終業式】

7月19日、1学期の終業式に続き、生徒会執行部から、体育会のスローガンの発表を行いました。スローガンは、各クラスから持ち寄った案をまとめ、令和6年度は「It's SHOW time～最高の勝を見せてやる！」となりました。またブロックカラーの抽選では、ただリーダーがくじを引くのではなく、ピンポンレースで引く順番を決め、事前に準備されたくす玉を開きました。くす玉の垂れ幕には、「情熱の赤」「青春の青」「黄色い稲妻」とブロックカラーが記してありました。このスローガンには、「お祭りの『ショー』と勝利の「勝」と勝央の「勝」をかけて、体育会を観に来てくださった方々にポジティブな気持ちを伝えたいという思いが込められています。」3年生の強いリーダーシップのもと、各ブロックが一致団結した姿と感動あふれる体育会を全校生徒で創り上げます。このスローガンに則り完全燃焼していきましょう。

## 【校内研修会】

8月2日、22日、23日の午後の時間を使い、みっちりと教職員による校内研修を行いました。ICT機器の有効活用、全国・県学習状況調査の分析、授業改善、集団づくり、教育課程や学校行事などについて、様々な方面から知恵を出し合い、議論をし、そして話し合いをしました。また、23日には、岡山県教育庁より、生涯学習課地域学校協働活動アドバイザーの安田隆人先生を講師にお招きし、教職員だけでなく、学校運営協議会・地域学校協働本部の委員、地域ボランティアの方にも参加していただき、勝央町・勝央中学校において、「どんな生徒になってほしいか。」そのために、「どんな活動ができるか。」などの視点でグループごとに話し合いました。グループワークをしながら、地域みなさんが、「勝央中学校の応援団であること」「勝央町や子どもたちを本当に大切に思っていること」を強く感じました。9月の学校運営協議会では、生徒会との意見交流も予定しています。地域力もお借りしながら、よりよい学校を築いていきましょう。

